

スクールトピックス

県吹奏楽コンクール会津支部大会 千里小

県吹奏楽コンクールへの出場を懸けた第37回会津支部大会は7月6、7の両日、喜多方市の喜多方プラザで開かれ、6部門に41団体が出場し、息の合った演奏を披露しました。

本町からは、小学校部門に千里小学校、中学校小編成部門に猪苗代中学校が参加。両校とも日ごろの練習の成果を発揮し、心のこもった演奏を披露しました。審査の結果、千里小学校が県大会への出場を決めました。



県大会出場を決めた千里小合奏部の皆さん



茶道の所作を学ぶ園児

茶道の心に触れる ひまわりこども園

ひまわりこども園では7月11日、同園で茶道教室を開きました。熊倉宗久社中の皆さんが講師を務め、園児に茶道の基本を丁寧に説明しました。

茶道教室にはひまわり組の園児が参加。園児は、あいさつやお辞儀の仕方などの礼儀作法を教わった後、茶せんを使って上手にお茶をたて、茶道の心に触れました。

茶道教室に参加した園児たちは「お茶がとてもおいしかったです」と感想を話しました。

交通安全子供自転車県大会 長瀬小

第53回交通安全子供自転車県大会は7月6日、本宮市の白沢体育館で開かれ、県内の小学校11校が出場。本町からは長瀬小と猪苗代小の2校が出場しました。

競技は四人一組でチームを編成し、交通規則や道路標識などに関する学科テストと自転車の安全走行と技能走行の実技テストの総得点で争われました。

審査の結果、団体の部で長瀬小が3位入賞を果たしました。



団体の部で3位となった長瀬小の選手ら



将来の夢を発表する園児

楽しい七夕誕生会 さくらこども園

さくらこども園の七夕誕生会は7月5日、同園で開かれました。

誕生会では、7月に誕生日を迎えた13人の園児が登場し、「大きくなったらプリンセスになりたいです」、「大きくなったら警察官になりたいです」など、それぞれが将来の夢を発表しました。

引き続き開かれた七夕会では、夢がかないように願いを込めて、みんなで「たなばたさま」を歌いました。

キラッ人いなわしろ

「全ては町民の健康的な食生活のために。一つ一つの料理を、命を懸けて作っています」。そう話すのは、町食生活改善推進員会長の鈴木敬子さんです。友人に勧められたのをきっかけに、20年以上、食生活改善推進員(愛称:「食改さん」)として活動を続けています。

鈴木さんは、主に町保健協力員の皆さんに減塩や栄養バランスを考えた食事の調理方法を指導しています。その事前準備として行う調理デモでは、作る手順や味付けを確認しながら、気付いたことをみんなで話し合います。「大切なのは、身近な食材で作れるか、誰でも手軽に作れるかです。栄養満

点の食事はハードルが高く感じられがちですが、少し工夫するだけで簡単に作れることを皆さんに知ってもらいたいです」と鈴木さんは真剣な表情で話します。

また、町民運動会で豚汁を振る舞うなど、さまざまイベントでも活躍しています。「自分たちで工夫しながら調理するのはもちろん、料理を通してたくさんの人と出会うところが食改さんの魅力です。いつも楽しくにぎやかに活動しています」と笑顔で話す鈴木さんの目は、きらきらと輝いていました。

毎月、「広報猪苗代」の裏表紙に食改さんが作る料理のレシピを掲載しています。皆さんもぜひ、作ってみてください。



鈴木 敬子さん(関脇)

※このコーナーでは、さまざまな分野で活躍している町ゆかりの輝く人を紹介します。掲載希望の人は広報担当まで申し出て下さい。☎(62)2111

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に!
地域おこし協力隊

卯月 あすかさん

主な活動内容: 移住促進



6月から地域おこし協力隊として、商工観光課で移住促進に関する業務を担当している卯月あすかです。埼玉県出身です。成人後、海や山に近い生活に憧れ、母の実家のある四国や九州に住んでいました。今春、猪苗代町出身の夫のUターンに伴って移住してきました。幼い頃、猪苗代湖から裏磐梯にかけて家族旅行をしたことがあり、中学の修学旅行では野口英世記念館から会津地方を周遊し、高校の修学旅行では猪苗代スキー場で初めてスキーを体験しました。思い出深い猪苗代町に縁があったと感じています。

猪苗代町に来てから、新緑の美しさや山菜の豊かさに驚き、西日本では見られない山野草や野鳥を見て喜んでいきます。高原の夏、これから迎える秋や雪国の冬も初めての経験なので楽しみです。また、郷土料理や伝統工芸にも興味があります。

若い地域おこし協力隊員さんが多い中、私は親のような歳ではありますが、おばちゃん力を駆使して、猪苗代町のために働きたいと思っています。よろしくお願ひします。